

宮城県新商品特定随意契約制度認定商品

認定番号
25-1-2

「すくすくE-kaō」 (保育支援システム)

株式会社エヌ・シーエス

保育支援システム
すくすくE-kaō
～すくすく いいかお～

心ゆたかでいい顔の子ども達の発達を
お手伝いするというのが、すくすくE-kaōの
コンセプトです。

すくすくE-kaōは、保育における必要な計画や記録、
エピソード情報を管理し、子どもの情報を
一元管理することで子どもの発達や成長
そして変化を把握し、最善の環境作りをサポート

保育支援システム E-kaō

保育計画 保育記録 保育記録 保育記録

情報共有、多面的な視点・情報

●情報の共有化により、一人では気づかなかった点を
発見し、子どもの見方をより深く適切な保育をサポート！
●子ども達を多面的にみることで親の視点上、
園の保育目標を強化！

株式会社エヌ・シーエス
開発能力・みやぎ保育システム研究会

子ども達を多面的にみることで
質の向上、園の保育目標を強化。

日々の記録 → 日々の視点 → 個別・期間での視点

期間を越しての視点

保育士間での情報共有

情報の共有化により、一人では気づかなかった点を見出し
子どもの見方をより深く適切な保育をサポート！

すくすくE-kaōはさまざまな効果を生み出します

- 子ども一人一人への理解が深まる
- 保育士の成長による保育改善、園全体の質、評価向上
- 計画作成や要録作成時に各種情報を容易に参照可能なことでの効率化
- 園の方針、保育目標の共有化
- 情報共有による園内研修等の効率化

背景

保育分野では、業務の負担軽減・効率化やサービスの質の向上などに向け IT 活用の重要性が
年々高まっており、また、今後想定される保育圏を取り巻く環境・制度変更への対応ならび
に、平成 23 年の東日本大震災による被害を考慮したシステム環境も求められております。
この状況に対し、県内の保育園に関わる事業者、大学、ICT 企業が結集した「みやぎ保育シ
ステム研究会」を設立。産学が連携した形で情報交換を行うことで、優れた事業化・商品化と
IT 化促進を目指す目的で設立され、地域の実状にあったクラウド型の保育支援システムを開発
し育成しています。

保育園運営事業者 ICT企業

みやぎ保育システム研究会
URL: <http://itkoko.com/miyagi/index>

機能アップや利用形態のご意向を、みやぎ保育システム研究会にて仕様決定し、定期的な反映を行うことにより、
形勢の裏面に即したシステムを育てていきます。

新商品の概要

- 県内保育園事業者とICT業界協業による研究会設置により企画・開発。
- 保育所の運営実態に即した仕様策定と試行評価を行いながら開発。
- 研究会主導によるスパイラル型開発による機能向上(4半期毎)
- 情報一元管理により子ども達の発達や出来事が把握でき、最善の環境作りをサポート。

主な使用例

私立、公立の保育所における保育業務支援

販売実績

平成25年11月 リリース

参考価格

1,380,000 円

※詳細は直接お問い合わせください

会社概要

株式会社エヌ・シーエス

代表者名 江戸 利幸
所在地 仙台市青葉区春日町7番32号
電話番号 022-227-7875
<http://itkoko.com>

事業概要・主要商品

- ・コンピュータシステムの開発・販売・サポート
- ・インターネットを活用したネットワークシステム事業
- ・コンピュータ機器および関連機器の販売
- ・経営コンサルティングならびに各種サービス
- ・コンピュータ技術者の要員派遣
(派遣番号 特04-300018) 他